

小学3年
国語科

感想を伝え合おう
「サーカスのライオン」 (東京書籍 3年)

学校教育目標

「人、夢、ふるさと」
つながる力の育成

授業の流れ

授業のポイント

火の中に飛び込むじんぎの行動や様子を手がかりにして、男の子を助けに行くじんぎの気持ちを読み取らせる。グループや全体での交流を通して、叙述に着目した動作化や音読を行い、男の子を助けたいというじんぎの強い思いに共感できるようにする。



導入

火の中に飛び込むじんぎの気持ちについて友達の感想を聞き、前時の学習を振り返る。



展開

- ① 本時のめあてを設定し、見通しをもつ。
- ② じんぎの様子や行動が分かる言葉を書き出し、その時のじんぎの気持ちを考える。
- ③ 友達のを考えを聞いたり、自分の考えを伝えたりして、男の子を助けたいというじんぎの気持ちを交流する。



終末

じんぎの気持ちを互いに出し合ったことや友達の見解の良さ等について本時の学習を振り返り、自分の考えを書く。



指導項目

- C 読むこと ○精査・解釈 (文学的な文章)
エ 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像すること。

評価について

じんぎの行動や様子を手がかりに、男の子を救い出そうとするじんぎの気持ちを想像して書いているシートの記述内容、グループや全体で根拠と共に自分の考えを伝えている姿を見取り、評価する。

目指す児童の姿

- 話し合いの場面で、根拠を伝えながら互いの考えを出し合っている。
- 視点を明確にした振り返りを通して、何を学んだのかを実感している。

この授業は、学校教育目標に掲げる「『人』とつながる」ための「学び合う力」の育成を目指して取り組んでいる。具体的な手立てとして、グループで話し合う場面をより多く設定することで、自分の考えを相手に分かりやすく伝える力を高める。また、視点を明確にして振り返りを行い、互いに発表し合うことで、児童が何を学んだかを実感できるようにするとともに、友達のを考えと比較しながら自分の考えを広げることができるようにしていく。